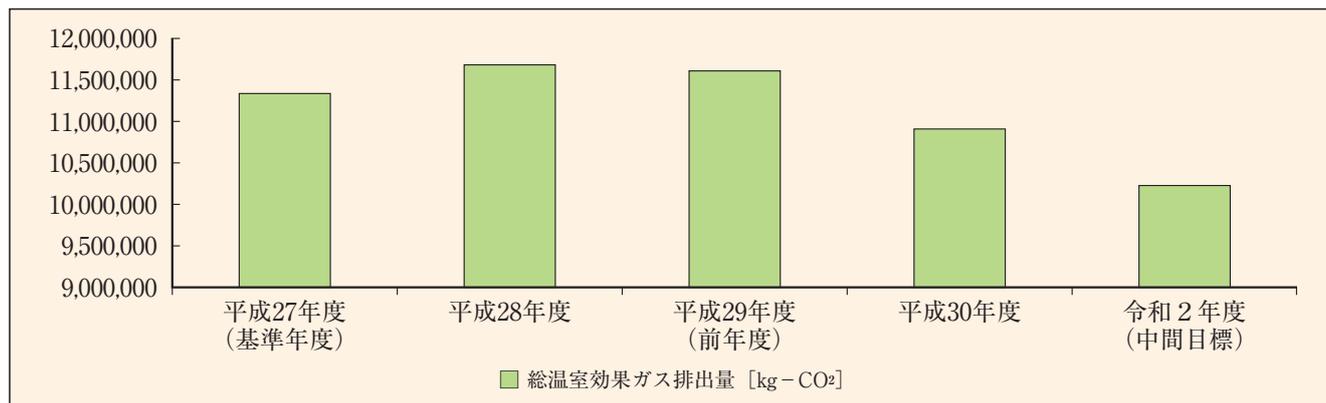


五所川原市役所環境保全率先行動計画〈地球温暖化対策推進実行計画〉 の平成30年度温室効果ガス排出量実績について

本計画は、『地球温暖化対策の推進に関する法律』第21条に基づき、市が事務事業に係る環境に配慮した取り組みを率先して実行し、温室効果ガス排出量を削減することを目的に策定しています。

平成30年度の取組状況は、次のとおりです。なお、詳しくは市ホームページに掲載しています。

	平成27年度 (基準年度)	平成28年度	平成29年度 (前年度)	平成30年度	令和2年度 (中間目標)	前年度比 (%)	基準年度 比 (%)
総温室効果ガス 排出量 [kg-CO ₂]	11,389,978	11,747,643	11,666,544	10,948,455	10,250,980	△ 6.16	△ 3.88



平成30年度の総温室効果ガス排出量については、庁舎の新設や集会場の改築に伴い、電気使用量が前年度に続き増加しましたが、基準年度比3.88%、前年度比6.16%の減となりました。

また、ガソリン走行車の走行距離は増えていますが、低燃費車の導入によりガソリンの使用量は減少しました。ディーゼル走行車の走行距離は、減っていますが、走行距離の計測できない重機車両の使用により軽油の使用量は増加しました。それ以外の灯油、A重油、LPガスの使用量は、前年度比と基準年度比を共に下回る数値となりました。特にA重油は、新庁舎移転に伴い、空調設備が地熱利用することにより、使用量が大きく減少しました。都市ガスの使用量も、基準年度比13.43%の増ではありますが、年々減少しています。

令和元年度も平成30年度に引き続き、地球温暖化対策を推進し、総温室効果ガス削減の取り組みを実行します。

【エネルギー項目別温室効果ガス排出量】

(単位：kg-CO₂)

	平成27年度 (基準年度)	平成28年度	平成29年度 (前年度)	平成30年度	前年度 対比 (%)	基準年度 対比 (%)
ガソリン	174,006	161,040	151,392	108,633	△ 28.24	△ 37.57
軽油	523,169	420,186	316,525	446,733	41.14	△ 14.61
灯油	2,272,422	2,599,602	2,619,132	2,056,329	△ 21.49	△ 9.51
A重油	1,108,586	1,059,520	1,064,751	742,785	△ 30.24	△ 33.00
LPガス	81,536	96,136	79,446	69,076	△ 13.05	△ 15.28
都市ガス	231,025	315,886	288,706	262,057	△ 9.23	13.43
電気	6,927,163	7,027,238	7,075,024	7,192,537	1.66	3.83
ガソリン走行車	6,151	5,139	4,989	5,269	5.61	△ 14.34
ディーゼル走行車	2,241	1,965	2,169	2,132	△ 1.71	△ 4.86
下水道処理	63,679	60,933	64,410	62,903	△ 2.34	△ 1.22
温室効果ガス排出量計	11,389,978	11,747,643	11,666,544	10,948,455	△ 6.16	△ 3.88